

応募・執筆に当たっての留意事項

本会では奈良県教育の質の向上と学校支援の立場から教育研究論文募集事業を行っておりますので、募集要項にあるとおり、教育実践を基盤とした論文を対象としています。その主旨を十分ご理解の上、ご応募いただきますようお願いいたします。

1. 応募に当たって

(1) 応募の手順について

①奈良教弘ホームページより、応募書類一式をダウンロードしてください。

応募書類一式には、以下の6つのファイルが入っています。

- ア. 応募書
- イ. 応募者調査書
- ウ. 本文書き方
- エ. 本文-入力
- オ. 要旨の書き方
- カ. 要旨-入力

②「応募書」および「応募者調査書」に必要事項を記載し、「論文」「要旨」とともに、奈良教弘ホームページからアップロードしてください。

※ 電子データのファイルは下記の種類とします。

応募書類	アップロード データ種類
<input type="checkbox"/> 応募書	Microsoft Excel (エクセル) PDF 不可
<input type="checkbox"/> 応募者調査書	Microsoft Word (ワード) PDF 不可
<input type="checkbox"/> 本文	Microsoft Word (ワード) PDF 不可
<input type="checkbox"/> 要旨	Microsoft Word (ワード) PDF 不可

(2) **募集期間を厳守**してください。締切日は、**2026年 8 月 5 日**です。締切期日を一日でも過ぎた場合は受け付けることはできません。

(3) 応募する論文は「未発表」のものとしします。

以下の内容のものは**応募の対象になりません**。

- ① 公的機関、研究会、市販の図書・教育誌等に既に発表した内容のもの。
- ② 他団体に応募(推薦含む)済みの内容のもの。
- ③ 日教弘奈良支部教育研究論文応募後、選考中に発表したもの及び他団体に応募(推薦含む)した内容のもの。
- ④ 他団体の助成金を得て行った研究・活動の内容のもの。
- ⑤ 海外(在住または勤務)から応募したもの。
- ⑥ 生成 AI を用いて作成したもの。
- ⑦ 前年度の応募者。(学校部門・個人部門を問わず応募できません)

2025年度	2026年度	
	学校部門で応募したい	個人部門で応募したい
学校部門応募	×	×
個人部門応募	×	同一教員の応募× 他教員の応募 ○

1校(1人)1点の応募であること。(小中併置校はいずれかの校種のみ)

<論文の内容について気を付けていただきたいこと>

※ 内容が類似したものであれば、論文の様式でないもの(申請書・レポート等)であっても入賞の有無を問わず応募済みとみなし対象外とします。

※ 過去に類似した内容で発表または他団体に応募済みのものは、下記の条件を満たすもののみ対象とします。

- i 新たな内容に主軸を置いているもの(内容に差異がないもの、前段である研究・活動に紙幅を割いて新たな内容を数行追加しただけのもの等は対象外とします)
 - ii 過去に応募した書類を提出できるもの(選考委員会でも確認します)
- ※ 日教弘奈良支部教育研究論文応募後、推薦を受けて他団体に応募した場合も入賞の有無を問わず対象外となります。すみやかに支部あてにご連絡ください。
- ただし、応募校が発行した研究紀要(研究集録等)で発表したものについてはこの限りではありません。

2. 論文の執筆に当たって (令和8年度 第32回日教弘教育賞募集要項に準ずる)

① 研究主題

論文の主題は、「学校の実態を踏まえ、明日の教育を考える」という立場から応募者が具体的な研究主題を決めて論文をまとめることとします。

② 用紙及び論文量

論文の作成は原則としてワード(Word)を使用してください。(PDFでの提出は不可です。)

指定の原稿用紙はありませんので、下記のとおり設定の上論文等を提出してください。(ア要旨・イ論文ともに必須。)

ア 要旨

* 様式

48字×43行×1段組×A4判 1ページ横書き
(フォントサイズ 10.5・MS明朝体とする)

* 記載項目

- ・ 応募者(学校部門は校長)の所属学校、役職、氏名
- ・ 研究主題
- ・ 研究副題
- ・ 研究の要旨(論文の内容をまとめたもの)

«「ア 要旨」応募者記載欄»

- ・ 1ページ目 1~6行目(段組み左右・2段分)に記入する。

※ 1ページ目の行数が様式に沿う(43行)場合のみ、フォントサイズの変更可能(フォントサイズ 10.5~12程度)

- ・ 記載事項は研究主題、副題、応募者の所属学校、役職、氏名とする。

※ 学校名は都道府県・市区町村(町立・村立の場合は郡も)を含め、正しく記載してください。

※ 学校部門の応募者は校長に限ります。

※ グループの応募者はグループの代表者に限り、所属学校をグループ名に換えて応募することも可能です。

イ 論文

* 様式

24字×43行×2段組×A4判 4ページ横書き
(フォントサイズ 10.5・MS明朝体とする)

«「イ 論文」本文»

- ・ 2段組で記入する。

- ・ 1ページ目 7行目(左段)~4ページ目 43行目(右段)の中に本文及び図表・写真等の資料を収める。

«ア要旨、イ論文に共通して»

※ フォントの大きさを上記以外にすると、設定が正しくても、字数・行数が様式と異なって表示されることがあります(特に応募者記載欄)。

印字した際の字数・行数の様式が正しい場合に限り、フォントの大きさが上記と異なっても不問といたします。

※ 上記と異なる様式・不備がある状態で応募した場合や、設定が正しくても明らかに字数・行数が逸脱している場合、選考の対象外となる場合があります。ホームページで様式を確認してください。

※ 要旨及び論文に記載する氏名・所属学校・役職・研究主題等は、不一致がないようにしてください。

③ 論文の書き方

ア 論文は横書きとします。

イ 文字は常用漢字、現代かなづかいを使用してください。

※ 学校部門は校長が応募者となりますが、他に校長以外の担当者(執筆責任者・執筆担当者 等)がいる場合は、論文の文

末に記載することができます。(例 執筆責任者 教諭 ○○ ○○)

④ 小見出しや文章の書き出しの前は、ひとマスあけてください。

(レイアウト等については日教弘ホームページ(www.nikkyoko.or.jp)の例を参考にしてください。)

⑤ 図表・写真等の資料の留意事項

掲載する図表・写真等の資料は、「教育研究集録」作成時に見にくくならないように配慮してください。

A4判 1 ページ(全体の25%)程度以内の分量に収め、本文の中に貼り付けまたはデジカメ等で取り込んだものにしてください。資料がその範囲を超えた場合は、審査上マイナスポイントとなります。あくまで補足資料であるため、論文の内容は本文に記入してください。

⑥ その他

ご不明な点は日教弘奈良支部にお問い合わせください。(☎ 0742-35-3301)

(奈良支部に応募された論文のうち、最大 3 編が日教弘教育賞(全国審査)に推薦されます。なお、過去 5 年以内(2021~2025年度)に日教弘教育賞推薦を受けた学校・個人・グループは推薦対象となりません。)

※ 上記の応募の要件を満たしていない場合、受賞の対象外となります。(受賞後に発覚した場合も賞の取消及び賞金の返金を求めることがあります)